



# 上ノ原まちづくりの会

## (地区協議会)

令和2年(2020年)2月 第32号 会長 吉見 政子

連絡先 調布市協働推進課  
042-481-7036

「上ノ原まちづくりの会」環境美化部を紹介します。

環境美化部長 明瀬 喜久代

美しいまちには犯罪が少ないということで、私たちの住むまちが、より住みやすく、美しい安全な場所であり続けるようにとの願いから、上ノ原地域美化大作戦や地域の花植えが始まりました。現在 16 年目を迎え部長も私で三代目となります。

美化大作戦は、設立当時の上ノ原小学校校長先生がニュージーランド訪問の際花いっぱいの美しい街に感激され、美化活動を街ぐるみではどうかとの提案を受け、設立1年後の9月から上ノ原地域美化大作戦と称し、各地区からゴミを拾いながら上ノ原小学校に集まるというかたちでスタートしました。昨年は美化大作戦の、のぼり旗を作成しました。

参加者は、多いときで350人、平均して毎年200名を超える皆様に参加して下さいます。年々ゴミの量が減っております。これは地域の皆様の、地域美化に対するお蔭と感謝しております。

美化大作戦と並行し、年2回ですが、地域3箇所(けやき、宮ノ前、きつね山の各児童遊園)の花植えも続けています。近くの自治会様、ボランティアの皆様、時には上ノ原小学校PTAのお手伝いもあります。

また、美化部員は、上ノ原小学校栽培委員会のお手伝いで学校正門前プランターや、柴崎公園運動広場入口にも花を植えております。水やり、特に夏など大変ですが、お花ボランティアも増やして、花いっぱいでもゴミの無い、安心安全な上ノ原地域の発展に努力して参りたく思います。

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



美化大作戦が各地区からスタート



調布社協のちょビット君も参加



花植えボランティアの皆様と





## 北部公民館での諸活動

令和元年北部公民館は、創立 30 周年を迎えました。10 月 26 日に記念式典が行われたあと、使用者団体の交流会が開かれました。地域での公民館の貢献の様子がわかりやすく述べられました。

記念行事として当会も参加、公民館ギャラリーにて地域情報・当会の活動報告の展示、またスライドトーク「上ノ原地区の今昔」を開催、たくさんの皆様が参加くださいました。

文化祭では、子ども会連絡会、健全育成推進上ノ原地区委員会と一緒に楽しみコーナーを開催し子供達の声があふれていました。

調布産のラベンダーが入ったサシェ（匂い袋）作りは、今年も参加して下さった方々とお話ししながら楽しく作ることができました。

「去年はこんなのを作りました」と持ってきて下さる方もいてうれしい事です。



## 体育館だけで集中実施

——— 11月24日に防災訓練

令和元年の防災訓練は 11 月 24 日に上ノ原小学校で行われましたが、あいにく朝までの雨のため校庭の状況が悪く、体育館の中だけでおこなわれました。

それでも館内で開いた「パパママ東京ぼうさい出前教室」には、地区内 4 つの子ども会のご協力で予定の親子 41 人を大幅に超える 57 人が参加。〃災害から子どもを守るには、〃をテーマに、約 1 時間半しっかり勉強していただきました。

他にも、大地震の直後にやってはいけないこと、停電した時の明かりの作り方、応急手当の裏技、通報訓練、家族への連絡法、AED 操作などの種目が用意され、参加者は次々と体験していました。参加賞は全部で 175 個でした。





## ボランティア交流会が開かれました

令和2年2月2日(日)上ノ原ふれあいの家でボランティア交流会を開催し、始めに吉見会長から挨拶、その後来賓の紹介、各地域のボランティアの紹介をしました。

歓談の時には、お抹茶やお汁粉を頂きながら楽しそうに、お喋りに花が咲いていました。

また運営委員による生演奏もあり、懐かしい歌に耳を傾け、たくさんの方が歌ったり、身体でリズムをとったりして盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。

また交流会終了後、チャリティーバザーが開かれ、地域の皆様のご協力により盛況に終わりました。3万円を超える売上金があり全額調布市社会福祉協議会へ寄付させていただきます。



上ノ原小学校が  
開校 70 周年を迎えました。



北部公民館が  
開館 30 周年を迎えました。



## 上ノ原の交通安全・防犯活動



令和元年 8 月 20 号の

市報で当会の活動が紹介されました。

## 安心・安全パトロール協力者募集中

「上ノ原まちづくりの会」のパトロール活動を地域の皆さんといっしょにしませんか。ご連絡お待ちしております。

連絡先

長原碩之(携帯 090-6547-9237)





## 巖嶋神社（西つつじヶ丘・菊野台地域の氏神）の初詣

大晦日の午後11時半頃から鳥居の前に初詣を待つ近隣の方々が集まり始めます。

元旦の午前0時、年の改まりを告げる大太鼓の音に合わせ、金子はやし連によるおはやしの奉納演奏が始まり、初詣が開始されます。この時には、鳥居の前に長蛇の列ができます。



神社の境内では、松明が焚かれ、神酒と温かい甘酒が振舞われ、延寿箸が配られます。

また、役目を終えた古い神札や注連縄、破魔矢、お守りなどが持ち寄られ、お焚き上げが行われます。



## 柴崎稲荷神社（柴崎地域の氏神）の初午祭（はつうままつり）

2月9日（2月最初の午の日）柴崎稲荷神社にて、五穀豊穡、商売繁盛、家内安全などを祈念する初午祭（はつうままつり）が催されました。

今年も良い年でありますように。

柴崎稲荷神社の所在地 柴崎 2-11-4



深夜の初詣は、人波が途切れる2時半頃まで行われ約700名が詣でられます。翌朝も、早朝から多くの方々が詣でられ、用意された延寿箸は午前中の早いうちに配り終わります。

巖嶋神社の所在地 西つつじヶ丘 1-15-8

## — あっ 危なかった！ —

### 防災の備えはそれで大丈夫？

2019年10月調布でも台風19号による被害を受け、初めて避難所が開設されました。油断なく、時々備えを見直し、いざという時に被害を少しでも少なくするよう日頃から考えておきましょう。



多摩川堤防ギリギリ！

野川も雨水であふれていました

（写真提供 調布市協働推進課）



調布市ハザードマップ

## 功労賞の受賞

児童・生徒の登下校時間に、毎日実施している旗振りと防犯パトロールの功績が評価され、9月26日明治記念館にて、全国防犯協会連合会と警察庁主催の全国地域安全運動中央大会で、功労ボランティア団体として全国で表彰を受けました。

なお、会長は7月に調布警察署より、地域安全功労者として個人で市民表彰を受けました。

